

河北新報社主催 第33回仙山カレッジ

山形市と仙台市 ツインシティの役割

山形市は本年度、仙台市との交流促進に向けた部局横断のプロジェクトチームを設置しました。年度内の包括的な連携協定締結を目指し、政策の検討や仙台市との調整に取り組むことにしております。プロジェクトチームは検討課題として①ビジネス連携支援②観光・交流③交通網④防災連携などを掲げています。

フォーラムでは、仙山圏交流活発化を公約に掲げて昨年9月の山形市長選で初当選した佐藤孝弘氏、宮城・山形未来創造会議会長で仙台商工会議所専務理事の間庭洋氏、やまがた宮城県人会長で自社焙煎コーヒー販売・東北萬国社(山形市)社長の本郷和枝氏が意見を交わします。

○日 時 2016年6月18日(土)午後3時から午後5時

○会 場 山形国際ホテル(山形市香澄町3-4-5)

○討 論

パネリスト

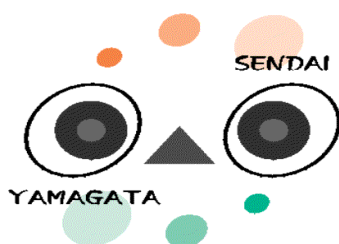
山形市長 佐藤 孝弘氏

仙台商工会議所専務理事 間庭 洋氏

東北萬国社社長 本郷 和枝氏

座長・コーディネーター

宮城学院女子大現代ビジネス学部長 宮原 育子氏



聴講
無料

【交流会の案内】

終了後の午後5時30分から、座長とパネリストの方々と交えた交流会を開きます。お申し込みの際に、参加の有無をお知らせください。

会費は3000円です。

仙山カレッジとは

河北新報社が2003年に創設した公開連続講座で、宮城、山形両県を交互に会場とし、旬の話題とともに県境を超えた広域連携の在り方を考えます。

お申し込みは

河北新報社: 電話022(211)1131 平日午前10時から午後5時

メール houdou@po.kahoku.co.jp 件名に「カレッジ」とご明記ください